

『トンネルの前方探査技術』講演会及び新年意見交換会 報告

2019/1/24 四国支部

四国支部において、今回、『トンネルの前方探査技術』に取り込んでおられる下記の4社さんより、探査技術から結果の可視化と予測までの幅広い範囲について講演していただきました。その後、例年通り、懇親会・意見交換の場に移りました。

実施要領

1. 開催日時と場所

日 時：平成31年1月24日（木）14:00～19:30

場 所：レクザムホール 大ホール棟内 香川県高松市

2. 議題とプログラム

第1部 講演会 『トンネルの前方探査技術』

14:05～14:45 弾性波による前方探査・TSP エフティーエス(株)様

14:45～14:55 質疑・応答

14:55～15:35 電磁法による前方探査・FDEM (株)環境総合テクノス様

15:35～15:45 質疑・応答

15:45～15:55 休憩

15:55～16:35 ウォーターハンマーによる前方探査他 新日本開発(株)様

16:35～16:45 質疑・応答

16:45～17:25 探査結果の可視化と予測 (株)地層科学研究所様

第2部 懇親会

18:00～19:30 懇親会 レクザムホール内レストラン「シレーヌ」

『トンネルの前方探査技術』はトンネル施工の高度化には不可欠なものであり、ますます重要性が高まっています。今回は4社さんに各社の得意とする技術を紹介していただいたことで、各調査方法について地山の硬軟や湧水への適応性、調査時間や頻度、数値化、調査コストといった多方面から比較することができました。各調査ともに近年、採用実績を増やしているとのこと。施工中現場の検討を兼ねて参加した方もおられ、有意義であったとのことご意見を頂戴しました。講師の皆様にご改めて御礼申し上げます。インフルエンザの流行等で欠員がでましたが、34名様に参加していただきました。

懇親会は例年通り、和気あいあいと楽しく、トンネル談議が盛り上がっていたようです。中川理事長の開会の挨拶、岡村幹事長の乾杯の音頭に続き、新規会員の早川工業早川様に自己紹介していただきました。新しい会員の方が増えるのは楽しいことです。

皆様、長時間に渡りお疲れ様でした。

以上



ご講演の様子



講演会後に集合写真